



マイクロプラスチック拡散分布調査活動

## 日本-パラオ親善ヨットレース 2024 / パラオ-沖縄ヨットレース 2024

### 【ジュリーの方針】

1. 事故の無い安全なレースが展開されることを本大会の第一目標とします。
2. 併せて 参加艇、選手の満足する大会になることを心掛けます。
3. プロテスト委員会は、基本的に艇に対しては抗議を行いません。ただし、RRS 2（公正な帆走）、RRS 69（重大な不正行為）に抵触する可能性の有る場合には、プロテスト委員会は抗議することも考えます。
4. 審問に先立ち、RRS 63.2 に基づき、当事者には審問の準備の為に十分な時間を取ります。それ故に、抗議書は出来るだけ早く被抗議艇、プロテスト委員に配布出来るように心掛けて下さい。
5. 抗議、救済要求の有効性の判定にあたっては、RRS, SI も含め、定められた手続きを厳格に適用します。
6. 裁量ペナルティー[DP]および SI 13-2 に付いては、World Sailing の「ジュリーの方針」内の「裁量ペナルティーの方針」に基づいて対応します。

「ジュリーの方針」原文 <https://www.jsaf.or.jp/rule/pdf/JuryPolicies2021July.pdf>

「ジュリーの方針」日本語訳 <https://www.jsaf.or.jp/rule/pdf/ジュリーポリシー2021July.pdf>

「ジュリーの方針」原文



「ジュリーの方針」日本語訳



2024年2月27日

プロテスト委員長 榛葉 克也。